

ほのぼのせや

発行責任者 社会福祉法人 横浜市瀬谷区社会福祉協議会 〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町469 TEL 045-361-2117 FAX 045-361-2328
E-mail: info@seyaku-shakyo.jp ホームページアドレス <http://www.seyaku-shakyo.jp/> 承認 瀬谷区第49号

あなたの町の地区社協会長さんってどんな人? 地区社協会長プロフィール 大公開!!

前回大好評だった「地区社協会長プロフィール紹介」の第2弾です。瀬谷区には12の連合町内会があり、それぞれ地区社会福祉協議会(地区社協)が組織されています。地区社協は住民が中心となって地域の特性を活かしながら福祉活動に取り組む任意の団体で、高齢者向けの会食サービス、デイサービス、子育てサロン等様々な活動を行っています。そんな地区社協の活動を中心となって進めているのが、地区社協の会長さんですが、今回は瀬谷第一、瀬谷北部、瀬谷第二の3地区をご紹介します。

- ① 経歴 ② 趣味 ③ 地区社協でこれから力を入れていきたいこと、目標等
- ④ 地区の自慢 ⑤ メッセージ

瀬谷第一地区社協 かきぬま ひろゆき 柿沼 弘之 会長

- ① 東京市浅草区生まれ。東京大空襲で焼け出されてから23回の引っ越しで東京、神奈川、名古屋、埼玉を転々とし現在の住所に落ち着く。45年間のサラリーマン生活を経て、現在は後期高齢者の仲間入りを果たしました。よろしく。
- ② 囲碁、読書、コーラス
- ③ 高齢者の見守り運動と運動を通して地区の縦割り組織の更なるネットワーク化を目指す。
- ④ 車の両輪として地区町内会・自治会の協力体制と各町内会・自治会間の交流が活発である。
- ⑤ 連合町内会館の建設を夢見て、明るく楽しい生活を。

瀬谷北部地区社協 いむさき みちこ 岩崎 ミチ子 会長

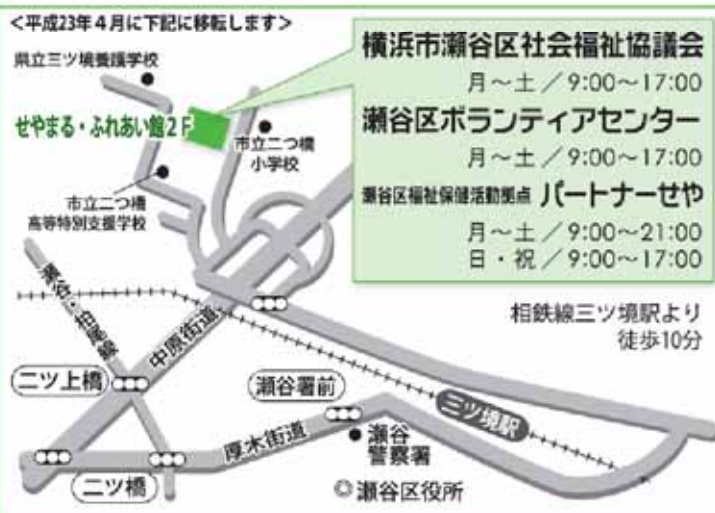
- ① 専業主婦。「配食サービスかしわ会」、「北部地区ふれあい食事会」など地域の皆様に喜ばれるボランティアをしています。地区社協会長を務めさせていただいて、今年で5年目になりました。
- ② 野菜作り
- ③ 高齢者の見守り、災害対策の強化について努力していきたいと思っています。
- ④ 地区社協と連合町内会とで互いに協力しあって活動しています。
- ⑤ 明るい住みよい地域を作ることを皆さんで心掛けましょう。

瀬谷第二地区社協 あじろ そうしろう 網代 宗四郎 会長

- ① 就職するために故郷米沢市から上京し、会社勤めした後、自営業を営む。昭和59年青少年指導員を皮切りに自治会長、連合自治会長そして地区社協の会長を平成11年よりやらせて頂いております。
- ② スポーツ(ソフトボール、スキー、バレーボール)及びささやかな旅行
- ③ ・子どもたちの見守り活動と子どもたちの自主性を支援する活動
・高齢者、障害者の見守りと支援及び障害者の理解をいただく活動
- ④ 連合自治会と地区社会福祉協議会が中心となり、諸団体、小・中学校、同PTAがしっかり連携を図り、さまざまな活動を活発に行っております。
- ⑤ 自然豊かで、人情が厚いすばらしい瀬谷を皆さんの力でもっと安全で住み良いまちにいたしましょう!

瀬谷区地域福祉保健計画シンポジウムは延期しました。

3月19日、開催を予定していた「瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウム」は、東北地方太平洋沖地震の影響に伴って延期させていただきました。開催日程につきましてはあらためてお知らせさせていただきます。



編集後記

暖かな春の日差しがうれしい季節となりました。本紙18号から編集に携わって以来早6年。39号の発行まで来てしまいました。まず手にとって見てもらえるか、読んで理解してもらえるか、など、毎号試行錯誤をしながら編集しております。また、本紙のほか、瀬谷区社協のホームページの活用も期待しております。皆様のご意見、ご感想をお寄せ下さい。(編集委員 遠山 文晴)

- 編集委員
- 委員長 遠山 文晴(瀬谷区第四地区社協)
 - 副委員長 矢田 誠(本郷地区民児協)
 - 森田美魚男(相沢地区社協)
 - 中野しずよ(ワーカーズわくわく)
 - 小林 もと(原っぱ親の会)

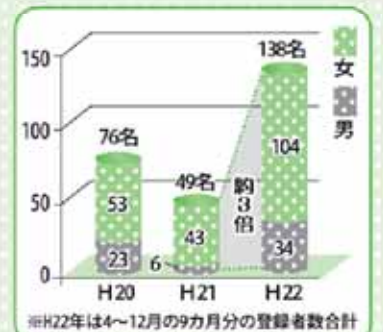
中学生もボランティア活動に参加しています。

平成22年度の新規登録者数は 昨年度の約3倍に!

平成20年度から始まった「瀬谷区中学生ボランティアカード事業」も今年で3年目となりました。

このカードはボランティア活動をするたびに、活動内容の記録とスタンプをもらう仕組みになっており、中学生にボランティア活動のきっかけを作ってもらうことや社会参加の意識を高めることをめざし、瀬谷区役所と瀬谷区社会福祉協議会が協働で作成したものです。このボランティアカードの配布が始まってから、瀬谷区社協のボランティアセンターの窓口にもたくさんの中学生在相談に来てくれるようになりました。右下のグラフのとおり、今年度は夏休み前に「ボラだより～夏休みボランティアカード特集号～」を区内全中学生に配布したこともあって、中学生の新規登録者数は4月～12月の9カ月間で過去2年間の年間登録者数と比較して最高の人数となっています。

今回は中学生登録者の中から東野中学校3年生の市川桃梨さんと渡辺明子さんの2人にインタビューをしてみました。



★ボランティアを始めたきっかけは?

中学2年生の夏休みに「乳幼児の保育」についての宿題が出たのですが、周りに乳幼児の知り合いもいなかったため他の友達と4人で二ツ橋保育園にボランティアに行きました。それが初めてのボランティア活動でした。

★最初は緊張しましたか?

とても緊張して、保育園のインターホンを押すこともできず4人で園の前をうろうろしていたら、職員の方が声をかけてくれました。その日は園児と一緒に遊ぶボランティアでしたが、園児はみんな可愛かったし、保育士さん達もとても親切にしてくれました。

★ボランティアをやったよかったことはありますか?

2人とも引っ込み思案の性格だったのですが、ボランティアに参加することで初対面の人ともうまく話せるようになった気がします。あと、これまではいつも2人で一緒に参加してきましたが、慣れてきたので、これからは1人でも参加したいと思います。

最初は緊張したけど、ボランティアを通して新しい友達もできました。(渡辺さん)

ボランティアは楽しいので、もっとみんなも参加してみたいと思います。(市川さん)



ボランティア情報の紹介は ボランティアセンターまで

下記にお気軽にお問い合わせ、ご連絡ください。中学生以外の方のボランティア登録もお待ちしています。

瀬谷区社会福祉協議会 ボランティアセンター
(月～土 9:00～17:00)
☎361-2117 fax 361-2328

もくじ

- 中学生もボランティア活動に参加しています。 1
- 子育てサポートシステム交流会 2
- コラム (二ツ橋地域ケアプラザ) (岡久和地域ケアプラザ) 6
- 平成22年度瀬谷区社会福祉功労者表彰式開催 3
- 瀬谷区福祉保健活動拠点は移転します 4
- 「あつて～南瀬谷(南瀬谷高齢者支援拠点)」の次年度の運営主体が変わります 4
- 平成23度「ほのぼのせやふれあい助成金」 5
- 配分を受けた団体の声 5
- 地域ケアプラザ掲示板 (二ツ橋地域ケアプラザ) (岡久和地域ケアプラザ) 6
- 平成22年度 各種募金 ありがとうございます 6
- 瀬谷区 日赤社資募金・共同募金 賛助会費納入協力状況報告 7
- 法人賛助会費にご協力いただいた皆様 7
- 地区社協会長プロフィール 大公開!! 8

「エアロビクス&アロマストレッチ」 を開催しました



2月3日、毎年恒例となった保土ヶ谷区、旭区、泉区、瀬谷区の4区の子サポ合同企画で「エアロビクス&アロマストレッチ」を新しくなった瀬谷公会堂で開催しました。

参加者は15人、お預かりしたお子さんは16人でした。

インストラクターの先生をお呼びして1時間30分、まずはゆっくりストレッチで身体をほぐし、次に軽快な音楽に合わせてエアロビクスで少し汗をかき、最後はアロマオイルを焚いてまたまたゆっくりとクールダウンとストレッチ。



私も3児の母。まだ1歳になったばかりの子どもを抱っここの日々。肩凝り、腰の負担…などあちこちガタがきていましたが、子どもと離れ、ゆっくりゆったりと身体を動かしたことで、心身共にリラックスできました。

(子育てサポートシステム瀬谷区地区リーダー 石田智恵)

横浜子育てサポートシステム

しくみと流れ



利用会員(お子さんを預けたい方)

提供会員(お子さんを預かる方)

横浜市内在住で、20歳以上で、子育て支援に理解と熱意のある健康な方。資格等は特に必要ありませんが、事務局が実施する研修会(3日間程度)を受講していただきます。

報酬

期間	月曜日～金曜日 (祝日・年末年始を除く)	土、日曜日・祝日 年末年始(12/29～1/3)
時間	AM7:00～PM7:00 左記以外の時間	終日
1人1時間	800円	900円
1時間を超え30分ごとに	400円	450円

入会説明会日程

(要予約・一時保育有り)

★時間: 10:30～11:30(全日程共通)

★場所: パートナーせや(せやまる・ふれあい館2階)

5月19日(木)、6月16日(木)、7月21日(木)

8月18日(木)、9月22日(木)

コラム

一月下旬、沖縄県本部町の八重岳で「桜まつり」が開催されていると新聞が伝えています。日本一早い桜まつりで、カンヒザクラが開花を始めたのです。カンヒザクラの花はピンク色で下を向いて咲きます。散る時は、花軸と共に落ちるので本州のように花吹雪にはなりません。沖縄では桜(カンヒザクラ)前線は北から南へと移って行きます。

一日遅れて、ウェザーマップが桜(ソメイヨシノ)の開花予想を発表しました。この開花予想によりますと、瀬谷付近は3月25日ごろ開花して一週間後に満開となるので、4月1日ごろが見ごろになると思われます。この桜(ソメイヨシノ)前線は約一ヶ月かかって日本列島を北上して行きます。

瀬谷の桜はソメイヨシノが多く見られますが、ヒガンザクラ・山ザクラも見られます。数人の人に「桜の名所」を尋ねてみました。野境道路沿いのサクラ・市民の森にあるサクラ・海軍道路沿いのサクラ・神社やお寺のサクラなどを挙げる人もいました。尋ねた人々の胸にはそれぞれの名所があるように思われましたが、共通するのは「海軍道路沿いの桜並木」でした。中屋敷の消防署より北数百メートルの桜トンネルは見事だと言います。桜見物に訪れる人が一番多いのも事実です。この広報紙「ほのぼのせや」を手にする頃は、瀬谷のサクラは見ごろを迎えていると予測しています。サクラの花を見に行き、ゆったりとした時を送ってみてはいかがでしょうか。

(編集委員 森田美亀男)



平成22年度 瀬谷区社会福祉功労者表彰式開催

平成22年度瀬谷区社会福祉功労者表彰式が11月12日瀬谷区福祉保健活動拠点「パートナーせや」にて開催されました。感謝状と記念品贈呈および懇談会を行い、被表彰者の長年にわたる功績を讃えました。



受賞されたみなさん

被受賞者紹介

◆技術および労力奉仕(23名、3団体)(敬称略)

◆金品寄付(4名、1団体)

個人

安部 明美 田中 邦彦
五十嵐 美奈子 千野 孝子
岩波 恒夫 辻 増次
大岡 市郎 外山 経蔵
大川 親子 長井 千工子
落合 元子 長崎 幸子
小野沢 ひめ子 尾藤 路子
黒瀧 文子 平賀 正蔵
五味 紘子 藤原 和夫
篠崎 京子 松田 慶子
清水 節子 横山 光作
田中 恵美

団体

大久保原公園 愛護会
いきいき瀬谷っ子 瀬谷第二
ほっとサロンゆうあい

金品

川口 民善
種市 良弘
浦野 賢一
糸井 政江
瀬谷火災予防協会



瀬谷区福祉保健活動拠点は移転します

平成23年4月に『せやまる・ふれあい館』2階に移転します

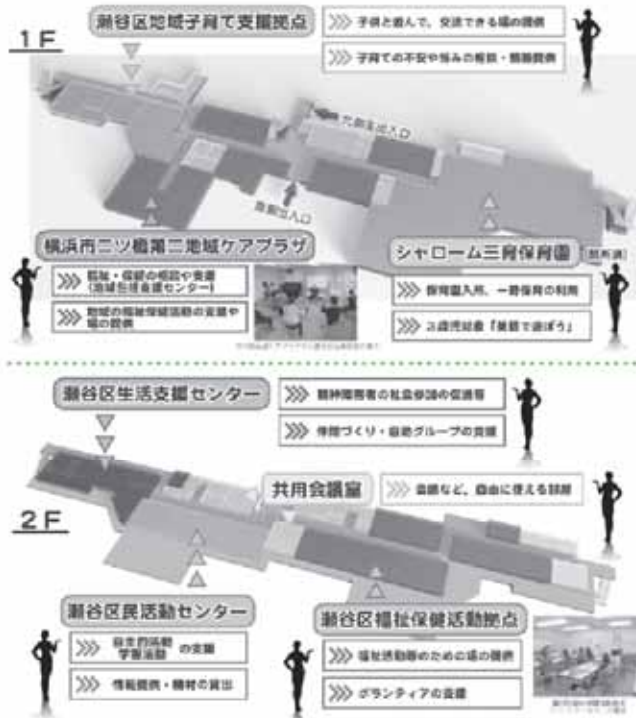
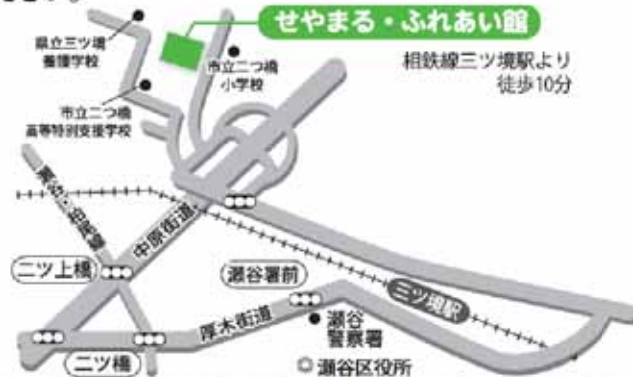


●せやふえほんくるーぶ活動風景●

「せやまる・ふれあい館」は福祉保健活動拠点以外にケアプラザ、保育園、子育て支援拠点、区民活動センター、生活支援センターの6施設の複合館として平成23年4月にオープン（保育園は開所済み）します。

旧拠点で利用登録をされている団体は、5月より新拠点をご利用いただけますが、部屋の数やレイアウトが旧拠点とは異なりますので、ご予約の際はご注意ください。（4月中は部屋の貸し出しは休止します。）

新たに利用を希望する団体は、下記までお問い合わせください。



4月からの新住所
〒246-0021 二ツ橋町469せやまる・ふれあい館2階
横浜市瀬谷区社会福祉協議会
TEL：361-2117 FAX：361-2328（移転による変更なし）

「あって～南瀬谷（南瀬谷高齢者支援拠点）」

瀬谷区社会福祉協議会からNPO法人南瀬谷に次年度の運営主体が変わります

あって～南瀬谷（南瀬谷高齢者支援拠点）（以下、支援拠点）は、平成20年10月に現在の南台ハイツの一室で開所してから2年半が経過しました。地域で見守りができるコミュニティづくりの拠点として、瀬谷区社会福祉協議会（以下、瀬谷区社協）が運営主体となり、南瀬谷地区社協や自治会など地域の関係団体と連携して、「たすけあって～」、「ささえあって～」を合言葉に福祉のまちづくりを進めてきました。

これまで支援拠点では、地域の方々のさまざまな困りごとに気軽に応じる「相談窓口（よろず相談）」、食事場所や福祉保健活動団体の会議など「地域関係団体への開放」、広報紙あって～南瀬谷ニュースの毎月の発行や介護講座など「福祉情報の収集と発信」を柱に、南瀬谷地域福祉保健計画推進協議会、地区連合会、地区社協や区役所等と連携し業務を行ってきました。そもそもこの支援拠点は、公営住宅の住人の高齢化の進行やコミュニティの希薄化という課題に対して、より身近な高齢者支援拠点を設置して、高齢者等の社会的な孤立の防止や地域社会の一人と



昨年10月の南瀬谷福祉まつりで

して安心して暮らせるようにすることを目的として始めました。それも地域関係者のご尽力により現在ではその運営も軌道に乗っています。当初の目標の地域関係団体と連携して地域で見守りができるコミュニティづくりは一定の成果を果たしたと判断し、今年度（平成23年3月31日まで）で瀬谷区社協からNPO法人南瀬谷に引継ぐことになりました。これまで地域の皆様にはいろいろご協力いただき感謝申し上げます。

この支援拠点での同じ役割を次の運営法人が担うこととなりますが、これまで同様、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

瀬谷区社会福祉協議会

平成23年度

「ほのぼのせやふれあい助成金」

区内のボランティア団体や障害当事者団体等が実施する地域福祉推進事業を対象にした助成金です。

助成対象 区内に活動拠点を置き、地域福祉推進事業を行う市民団体・障害当事者及び家族団体

助成区分

A 市民参加による地域福祉推進事業

- 何らかの支援が必要な人々に対する地域福祉推進事業
→ 会食・配食・デイサービス・サロン・ホームヘルプ活動
- 視覚障害者や聴覚障害者への技術を要する直接支援事業
→ 音声訳・点訳・拡大写本など

B 障害当事者活動

C 福祉のまちづくり活動

- D 障害者支援組織
障害当事者団体
(区社協会員限定)

E その他福祉団体

F 子育てグループ

G 単発事業

助成限度額

実施回数・参加人数などにより異なります

スケジュール

説明会：4月20日（水）

時間：①10：00～ ②14：30～ ③17：30～

会場：せやまる・ふれあい館2F 多目的研修室

※事前申込は不要

流れ

受付開始

受付期間：5月16日（月）～5月20日（金）

※受付時間は9：00～16：30です。

助成審査

6月下旬頃、ほのぼのせやふれあい助成金運営委員会にて審査

助成金交付

7月末までに各団体へ交付

完了報告

翌年4月末までに助成金報告書提出

受付開始

24年度助成金申請

この助成金には、みなさまから寄せられた共同募金、賛助会費、善意銀行配分金の一部ほか、よこはまふれあい助成金を活用しています。

配分を受けた団体の声 コアラの会

瀬谷区を拠点にダウン症、発達障害、知的障害等のある子ども達と共に、親達も一緒に成長しながら、活動している子育てサークルです。

月1回のペースで、お泊まり会、バーベキュー、流しソーメン、ケーキ作りなど、子ども達が学び楽しめる活動を行っています。もう一つは、乳児、幼児を中心に1～2ヶ月に1回講師を招き、赤ちゃん体操を行っています。

助成金は、講師、ボランティアの方へのお礼、会場費、材料費などに役立たせて頂き、感謝しております。

（新島 千登勢）



地域ケアプラザ
掲示板

二ツ橋地域ケアプラザ
～青年学級「新鮮組」～

羽田空港の飛行機整備 工場に行ってきました!



「おはようございます」集合時間よりだいぶ早く参加者総勢36名の皆さんが集合し一人の欠席者もなく、バスは瀬谷を後にしました。

今日は年1回のバスレクの日。ホテルランチ&JALの整備工場と新しくできた羽田空港国際ターミナルの見学と盛りだくさんの内容。まずは腹ごしらえ。天王洲アイルにある第一ホテル東京シーフォートのレストランで豪華ランチに舌鼓。バスで到着した際は総支配人がお出迎えしてくださり、一同感激。

ゆったりと流れる時間の中でゆっくりと食事を楽しみ、次は開港したばかりの話題のスポット、羽田空港国際線旅客ターミナルビルへ。思っていたほどの混雑

はなかったが、新しい施設にみんなきょろきょろ、右往左往。最上階の展望デッキからは数分おきに離発着する飛行機を間近に見て、歓声をあげていた。4階にある「江戸小路」では外国人向けのお土産物屋さんなどがあり、そこをショッピングして楽しみました。

その後この日のメインイベントであるJALの整備工場、まずはオリエンテーションを元パイロットの方から羽田空港の滑走路の構造や飛行機はなぜ飛ぶのかなどという説明を受けました。その後パイロットと整備士の制服を着てコスプレならぬ、写真撮影大会が始まり、両方の制服を着てカメラに向かってポーズをとるメンバーも。そしていよいよ飛行機が整備されている格納庫へ。ヘルメットをかぶり大きなジャンボジェットとご対面。大きさに圧倒され、価格の高さにもびっくり。格納庫から見る離陸風景は圧巻だった。当日はお天気も良くとても温かな一日で本当によかった。しかもJALに1機しかない「嵐ジェット」が格納庫前に駐機されており、空港職員でもなかなか見ることができない飛行機に出会えて、本当にラッキーでした。

帰りのバスは恒例のカラオケ大会で盛り上がり、今年のバスレクの幕を下ろしました。



青年学級「新鮮組」に関するお問い合わせ 横浜市二ツ橋地域ケアプラザ TEL: 361-9807 FAX: 361-9868

阿久和地域ケアプラザ

平成23年度 障がい当事者向け余暇支援事業

あくわdeナイト 参加者募集中

地域で暮らしていく上で、障害があっても楽しく過ごすために夜のケアプラザに集まってみんなで話したり、音楽にふれあってみませんか。

日時 4月8日・5月13日・6月10日・7月8日

(全4回 すべて金曜日)

18:00~20:30

場所 阿久和地域ケアプラザ 多目的ホール

対象 18歳以上の方。阿久和地域ケアプラザまで自分で来られる方。(付き添い可)



お問い合わせ・お申込み先

横浜市阿久和地域ケアプラザ

TEL: 365-9892 FAX: 365-9894

ホームページ: <http://park11.wakwak.com/~akuwacp/>

平成22年度

各種募金 ありがとうございました

(平成23年2月末)



瀬谷区 日赤社資募金

5,747,980円

(昨年度 6,908,601円)

日本赤十字社は、国内外の災害救護・血液事業・病院医療・各種奉仕団活動等人道的任務を達成することを目的としています。

瀬谷区内での身近な活動としては、区内で発生した火災・風水害等のお見舞いや救急法などの講習会等を実施しています。

共同募金

赤い羽根共同募金データベース「はねっと」
<http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>

赤い羽根共同募金 9,733,905円

(昨年度 10,099,450円)

年末たすけあい募金 2,363,331円

(昨年度 2,381,488円)

お預かりした募金は主に区内社会福祉施設の整備費や区内で活動する福祉保健ボランティアグループ・当事者団体などの活動費に配分されます。配分先は、神奈川県共同募金会や瀬谷区社会福祉協議会の配分規定に基づいて申請内容を厳密に審査した上で決定します。
※共同募金は募金状況、配分状況を公開しています。

賛助会費納入協力状況報告

世帯賛助会費 5,652,300円(昨年度 5,833,500円)

法人・個人賛助会費 627,000円(昨年度 514,000円)

合計 6,279,300円(昨年度 6,347,500円)

今年度も私ども瀬谷区社会福祉協議会の事業や、活動の趣旨に賛同をいただき、賛助会費へのご協力誠にありがとうございました。これもひとえに自治会・町内会のみならず並びに地元企業によるご協力のおかげです。

お寄せいただきました賛助会費は、各種事業に有効に使わせていただきます。

最終報告および使途(22年度事業報告・決算と23年度事業計画・予算)につきましては、区社協事業報告書及びホームページをはじめ次年度賛助会員募集時のチラシや次号「ほのほのせや」等にてご報告いたします。

法人賛助会費にご協力いただいた皆様

(株) シー研	(株) あんざい	(株) 鈴木工業
神奈川宝蔵産業(株)	モンズ	三ツ境交通(有)
(株) 連合社印刷	(株) ジャパンダットサンサービス	(有) 日本抵抗器特販
亜細亜食品(株)	理研(株)	(株) 小松工業
(有) 信城工業	川合機工(株)	(株) フクハラ
市川運輸(株)	(株) 美友電機サービス	(有) 山百合商事
(株) 三紅	よこはま動物葬儀センター	(有) 第一産業
(株) 佐川商事	まこと幼稚園	(株) 高栄設備工業
(有) 安芸美装	東都造園(株)	(株) 鎌倉ハム村井商会
(株) なかや商事	社団法人横浜市瀬谷区メディカルセンター	(株) 松下コンクリート建材
コ一口計装(株)	三協工業(株)	(株) 富士紙業
(株) オオスミ	(株) シンヨー・エービー・センター	木下左官店
神奈川農産工業(株)	(株) 日生設備	(株) カイショー
平田自動車工業(株)	マルミ産業(株)	

※賛助会費は確定申告の際、寄附金控除の対象となります。